

## 地域銀行の平成 22 年 9 月期決算の概要

### 1. 損益の状況

- 実質業務純益は、資金利益が減少する中、債券等関係損益の大幅な改善等により、前年同期に比べ 4.9%の増加。
- 中間純利益は、実質業務純益の増加に加え、与信関係費用の減少等により、前年同期に比べ 23.5%の増加。

(単位：億円)

	20 年 9 月期	21 年 9 月期	22 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	23,807	25,005	25,553	547
資金利益	22,527	21,942	21,703	239
役務取引等利益	2,729	2,251	2,359	107
債券等関係損益	▲ 1,843	434	1,219	784
うち、債券等償却(▲)	1,465	115	111	4
経費(▲)	▲ 16,284	▲ 16,001	▲ 16,110	▲ 109
実質業務純益	7,522	9,004	9,442	438
与信関係費用(▲)	▲ 5,373	3,731	2,154	1,577
株式等関係損益	163	67	705	638
うち、株式等償却(▲)	991	424	644	220
中間純利益	1,394	3,521	4,348	826

(※)20年9月期の中間純利益は、預金保険機構から足利銀行に実施された金銭贈与2,566億円を除いて集計。

(参考)

	20 年 9 月期	21 年 9 月期	22 年 9 月期
貸出金(末残)	199.0兆円	203.6兆円	204.9兆円

### 2. 不良債権の状況

- 不良債権額、不良債権比率ともに 22 年 3 月期と同水準。

	21 年 3 月期	22 年 3 月期	22 年 9 月期
不良債権額	7.1兆円	6.6兆円	6.6兆円
不良債権比率	3.4%	3.2%	3.2%

### 3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は 22 年 3 月期に比べ上昇。

	21 年 3 月期	22 年 3 月期	22 年 9 月期
自己資本比率	10.5%	11.3%	11.6%

(注1) 20年9月期以前の集計対象は110行(地方銀行64行、第二地方銀行45行及び埼玉りそな銀行)

21年3月期以降の集計対象は109行(地方銀行64行、第二地方銀行44行及び埼玉りそな銀行)

22年3月期の集計対象は107行(地方銀行64行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行)

22年9月期以降の集計対象は106行(地方銀行63行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行)

(注2) 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。

(注3) 与信関係費用及び債券等償却、株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注4) 20年9月期及び21年9月期の計数については、業績修正等を行った銀行があるため、過去の当庁公表数値と異なる。